



平成27年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月10日

上場取引所 東

上場会社名 丸八倉庫株式会社
コード番号 9313 URL <http://www.maru8.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 明
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 荒井 豊

TEL 03-5620-0809

四半期報告書提出予定日 平成27年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年11月期第2四半期の連結業績(平成26年12月1日～平成27年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第2四半期	2,362	△4.7	200	△44.3	193	△44.1	1,411	589.7
26年11月期第2四半期	2,478	2.0	360	△5.2	346	△3.3	204	△3.7

(注) 包括利益 27年11月期第2四半期 1,457百万円 (577.2%) 26年11月期第2四半期 215百万円 (△19.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第2四半期	96.83	—
26年11月期第2四半期	14.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年11月期第2四半期	13,156	9,341	70.8
26年11月期	12,434	7,986	64.1

(参考) 自己資本 27年11月期第2四半期 9,320百万円 26年11月期 7,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	0.00	—	7.00	7.00
27年11月期	—	0.00	—	—	—
27年11月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年11月期の連結業績予想(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,750	△3.7	458	△36.9	452	△36.3	1,429	227.2	98.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年11月期2Q	14,600,000 株	26年11月期	14,600,000 株
27年11月期2Q	18,962 株	26年11月期	18,203 株
27年11月期2Q	14,581,584 株	26年11月期2Q	14,583,568 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想に修正が生じた場合は、速やかに開示いたします。

業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策により企業収益や雇用・所得情勢に改善が見られ、景気は緩やかながら回復基調で推移いたしました。

しかし、円安・消費税増税等の影響により個人消費は低迷し景気の先行きは不透明な状況が続いております。

物流業界におきましては、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動等、国内貨物の荷動きに改善が見られず依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは顧客ニーズの的確な把握と適切な管理を徹底し、きめ細かなサービスを提供するとともに、新規顧客の獲得、物流不動産の新規開拓に努めてまいりました。

この結果、当社グループの業績は、売上高が2,362百万円、前年同期比116百万円(4.7%)の減収、営業利益は200百万円、前年同期比159百万円(44.3%)の減益、経常利益は193百万円、前年同期比152百万円(44.1%)の減益、四半期純利益は1,411百万円、前年同期比1,207百万円(589.7%)の増益となりました。

セグメント別の業績は、次の通りであります。

物流事業

物流事業の売上高は保管料収入が増加したものの、荷役料、貸倉庫料、運送料等の減少により前年同期比82百万円減の2,224百万円、セグメント利益は前年同期比125百万円減の397百万円となりました。

不動産事業

不動産事業の売上高は不動産賃貸料の大幅な値下等により前年同期比33百万円減の137百万円、セグメント利益は前年同期比38百万円減の49百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は13,156百万円となり前期末比722百万円増加いたしました。負債は3,815百万円、前期末比632百万円減少し、純資産は9,341百万円、前期末比1,354百万円増加いたしました。この結果自己資本比率は70.8%となりました。

資産の増加の主なもの、流動資産が1,006百万円増加したものの、固定資産が284百万円減少したためです。負債は前連結会計年度末に比べ632百万円減少しておりますが、その主なもの、流動負債の減少350百万円、固定負債の減少281百万円などです。純資産は1,354百万円増加しており、その主なものは利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は1,089百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,045百万円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益2,104百万円、減価償却費184百万円となり、法人税等の支払額155百万円、立退費用の支払額29百万円、利息の支払額13百万円、有形固定資産売却益2,028百万円等があったものの営業活動によるキャッシュ・フローは171百万円の増加(前年同期比267百万円減少)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入2,297百万円があったものの有形固定資産の取得による支出66百万円、投資有価証券の取得による支出16百万円等により2,185百万円の増加(前年同期比2,324百万円増加)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金が941百万円減少し、長期借入金の返済268百万円と配当金の支払101百万円により1,311百万円の減少(前年同期比1,029百万円減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績及び現時点での計画等を勘案しました結果、平成27年1月9日に公表しました平成27年11月期通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成27年7月10日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用しておりますが、簡便法を適用しているため、退職給付債務及び勤務費用の計算方法に変更はありません。

この結果、当第2四半期連結累計期間の損益及び純資産に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,482	1,089,733
受取手形及び営業未収入金	338,570	302,866
繰延税金資産	47,848	47,848
その他	105,927	103,339
流動資産合計	536,829	1,543,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,251,942	4,080,562
機械装置及び運搬具(純額)	342,024	321,780
土地	5,615,463	5,433,654
その他(純額)	154,752	157,112
有形固定資産合計	10,364,182	9,993,109
無形固定資産		
借地権	995	995
その他	22,922	28,894
無形固定資産合計	23,917	29,889
投資その他の資産		
投資有価証券	976,483	1,040,561
従業員に対する長期貸付金	6,986	6,472
差入保証金	455,847	464,256
会員権	13,703	13,703
繰延税金資産	31,043	30,343
その他	25,339	34,642
投資その他の資産合計	1,509,404	1,589,979
固定資産合計	11,897,504	11,612,978
資産合計	12,434,333	13,156,766

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	107,151	158,086
短期借入金	1,477,661	511,500
未払金	15,534	115,421
未払費用	108,561	96,492
未払法人税等	163,664	699,020
未払消費税等	67,865	19,826
前受金	174,849	165,599
その他	14,790	13,196
流動負債合計	2,130,080	1,779,143
固定負債		
長期借入金	1,202,875	959,625
繰延税金負債	10,916	20,689
役員退職慰労引当金	288,120	259,886
退職給付に係る負債	149,186	128,180
長期預り保証金	654,980	656,233
その他	11,619	11,619
固定負債合計	2,317,699	2,036,235
負債合計	4,447,779	3,815,379
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,527,600	2,527,600
資本剰余金	2,046,936	2,046,936
利益剰余金	3,257,272	4,567,319
自己株式	△3,942	△4,248
株主資本合計	7,827,866	9,137,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148,146	187,716
退職給付に係る調整累計額	△9,284	△4,642
その他の包括利益累計額合計	138,861	183,074
少数株主持分	19,826	20,705
純資産合計	7,986,554	9,341,387
負債純資産合計	12,434,333	13,156,766

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)
売上高	2,478,461	2,362,457
売上原価	1,794,634	1,847,751
売上総利益	683,827	514,705
販売費及び一般管理費	323,684	314,216
営業利益	360,143	200,488
営業外収益		
受取利息	147	342
受取配当金	2,489	3,159
補助金収入	1,203	902
その他	2,050	1,438
営業外収益合計	5,889	5,842
営業外費用		
支払利息	19,716	12,759
営業外費用合計	19,716	12,759
経常利益	346,316	193,572
特別利益		
有形固定資産売却益	19	2,028,043
特別利益合計	19	2,028,043
特別損失		
有形固定資産除却損	850	38,626
立退費用	—	78,434
特別損失合計	850	117,061
税金等調整前四半期純利益	345,485	2,104,554
法人税等	140,617	691,688
少数株主損益調整前四半期純利益	204,868	1,412,866
少数株主利益	155	878
四半期純利益	204,712	1,411,987

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	204,868	1,412,866
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,307	39,569
退職給付に係る調整額	—	4,642
その他の包括利益合計	10,307	44,212
四半期包括利益	215,176	1,457,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	215,020	1,456,199
少数株主に係る四半期包括利益	155	878

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	345,485	2,104,554
減価償却費	197,369	184,475
退職給付引当金の増減額(△は減少)	849	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△13,792
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12,036	△28,233
受取利息及び受取配当金	△2,636	△3,501
支払利息	19,716	12,759
有形固定資産売却損益(△は益)	△19	△2,028,043
有形固定資産除却損	850	38,626
立退費用	-	78,434
売上債権の増減額(△は増加)	15,647	35,703
その他の資産の増減額(△は増加)	△5,622	5,174
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,147	50,935
未払消費税等の増減額(△は減少)	12,166	△48,039
その他の負債の増減額(△は減少)	△12,516	△22,764
小計	567,179	366,289
利息及び配当金の受取額	2,636	3,501
利息の支払額	△20,135	△13,591
立退費用の支払額	-	△29,533
法人税等の支払額	△110,981	△155,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	438,698	171,182
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△77,792	△66,479
有形固定資産の売却による収入	20	2,297,434
無形固定資産の取得による支出	△1,500	△8,640
投資有価証券の取得による支出	△51,573	△16,665
貸付金の回収による収入	2,727	2,638
差入保証金の差入による支出	△12,637	△8,584
差入保証金の回収による収入	2,505	176
長期前払費用の取得による支出	△43	△4,145
その他の支出	△10	△10,010
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,304	2,185,722

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	81,276	△941,161
長期借入金の返済による支出	△247,290	△268,250
自己株式の取得による支出	△211	△305
配当金の支払額	△116,229	△101,936
財務活動によるキャッシュ・フロー	△282,454	△1,311,654
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	17,939	1,045,250
現金及び現金同等物の期首残高	37,140	44,482
現金及び現金同等物の四半期末残高	55,080	1,089,733

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年12月1日 至 平成26年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,307,709	170,752	2,478,461	—	2,478,461
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,307,709	170,752	2,478,461	—	2,478,461
セグメント利益	523,507	87,825	611,333	△251,190	360,143

(注) 1 セグメント利益の調整額△251,190千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,224,898	137,559	2,362,457	—	2,362,457
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,224,898	137,559	2,362,457	—	2,362,457
セグメント利益	397,649	49,702	447,351	△246,862	200,488

(注) 1 セグメント利益の調整額△246,862千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。